

# 「みなとオアシスさいき」構成施設



佐伯駅に隣接する観光案内所。佐伯港まで徒歩約8分。佐伯駅で下車した観光客がまず訪れる場所となっています。レンタサイクルスペース「さいきりんぐターミナル」も併設しており、自転車を借りて佐伯市内を回遊することができます。



佐伯と独歩のかかわりを、彼の過ごした坂本邸を修復して公開しています。



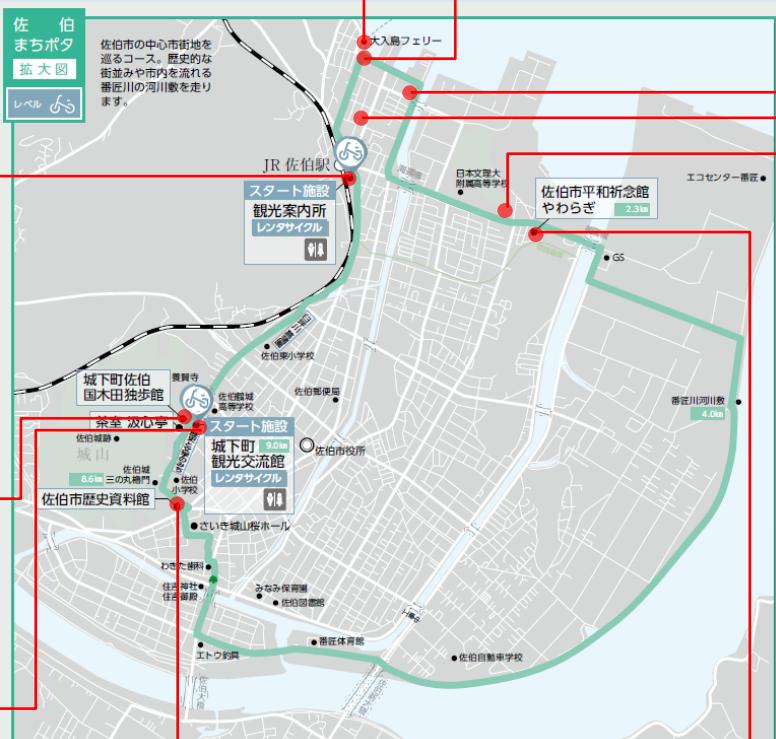
観光客のみなさんが気軽に休憩できる場所として親しまれています。



佐伯港と大入島をつなぐフェリー。「第八大入島」で約7分。1日15便運航しています。



鶴見大島までの定期船乗場、待合所、事務所があり、佐伯市内から大島まで直通約30分です。



港の雰囲気を感じながら過ごすことが出来ます。駐車場有り。



遊具や休憩設備、多機能トイレがあります。佐伯駅と佐伯港の中間です。



佐伯港から定期船で約10分。お食事処、休憩スペース、散策、カンガルー広場があり、大入島を体験できる施設です。



大入島や造船所の風景だけなく、みなとオアシスを一望できる市民憩いの場です。



佐伯に生きた人々の足跡をたどり、佐伯の港の歴史を身近に感じ、貴重な歴史遺産を探求することが出来ます。



市民の皆様から寄贈・寄託頂いた資料を展示しています。

# 「みなどオアシスさいき」イベント



## 【概要】

九州オルレさいき・大入島コースは、佐伯港からマリンスター常栄または大入島観光フェリーを利用して大入島に渡り、四国や豊後水道などを一望できる「遠見山展望所」、島の今昔を肌で感じられる集落道などを歩く、島の特徴を活かしたコースとなっています。距離は10.5km、所要時間は3~4時間となっており、中・上級者向けのAルートと中級者向けのBルートの2つのルートがあります。

## 九州オルレ さいき・大入島コース



## 【概要】

毎年11月、佐伯魚市場にて開催される「佐伯みなどお魚フェスタ」。キッチンカーやテントでの飲食店ブースや佐伯の海鮮を堪能できる朝どれ鮮魚販売や海鮮丼販売、ヒオウギ貝釣りに地獄蒸しの他に、お魚すくい、ステージイベントやお魚○×クイズなど、家族連れや友達で楽しめ佐伯の港まちを体感できるイベントとなっています。

## 佐伯みなどお魚フェスタ



## 【概要】

2015年より、この大会は、九州最東端の大分県佐伯市を舞台として、スピード競技ではなくゆったりと海、山、川の景観や様々な地域の魅力を楽しんでいただくサイクリイベントです。

煌めく海に映えるリアス海岸の山々の緑が、風光明媚な景色を織りなし、燐燐と降り注ぐ光と澄んだ空気は、訪れるサイクリストに最高の開放感を約束します。また、空の公園をはじめとした自然景観、歴史・文化、穏やかな気候と豊かな自然に育まれた地元グルメ、そしてそれらの地域に暮らす人々の温かいおもてなしでサイクリストを歓迎するイベントとなっています。

## ツール・ド・佐伯

【主催者】佐伯市

【開催時期】不定期

【開催場所】佐伯港～大入島

【イベント参加人数】約1600人

【主催者】佐伯みなどお魚フェスタ実行委員会

【開催時期】11月

【開催場所】佐伯魚市場

【イベント参加人数】約2000人

【主催者】佐伯サイクルツーリズム推進協議会

【開催時期】10月中旬

【開催場所】佐伯港周辺

【イベント参加人数】約2000人